

日本伝熱学会 関西支部 主催
第16回関西伝熱セミナー「新元号元年，次世代の策を練る」

日本伝熱学会 関西支部では、2年に1度、宿泊付の「関西伝熱セミナー」を開催してまいりました。新元号第1回となる今回は兵庫県赤穂市赤穂温泉 赤穂ハイツを会場として「新元号元年，次世代の策を練る」と題し、下記の通り企画いたしました。講師には、エネルギー、環境、計測技術におけるエキスパートの方々をお招きし、話題提供していただきます。今後の方向性、可能性について、風呂につきり、瀬戸内の海を眺めながら議論したいと考えておりますので、是非、皆様ご参加下さい。

開催日時 令和元年9月13日(金) 13:00 ~ 14日(土) 12:30
会場 赤穂温泉 赤穂ハイツ 兵庫県赤穂市尾崎向山 2470-64 (<http://ako-haitu.jp/index.php>)
参加定員 70名
ホームページ <http://www.htsj.or.jp/branch/kansai/seminar2019/>
参加費 一般 25,000円, シニア(65歳以上) 20,000円, 学生 15,000円
(夕食, 宿泊, 朝食を含みます)
支払方法 銀行振込(振込口座をお知らせいたしますので, 申込締切日までにご入金下さい.)
申込方法 御氏名, 御所属, 参加種別(一般/シニア/学生), 連絡先(電話, メールアドレス)をご記載の上, 下記宛に電子メールでお申し込みください。
申込・問合せ ako-seminar2019@port.kobe-u.ac.jp (第16回関西伝熱セミナー事務局)
セミナー委員会幹事: 杉本 勝美 (神戸大学)
申込締切 8月21日(水)

プログラム

第1日目: 9月13日(金)

13:05-14:05 【特別講演】「再生可能エネルギー普及に貢献するデマンドレスポンス」
浅野 浩志 氏 (電力中央研究所エネルギーイノベーション創発センター研究参事
/岐阜大学教授/東京大学客員教授/東京工業大学特任教授)
14:15-15:00 「数値気象予報の研究の歴史と今後」
山浦 剛 氏 (神戸大学 都市安全研究センター/理化学研究所 計算科学研究センター)
15:00-15:45 「CO₂フリー水素サプライチェーンと水素コージェネレーションシステムの開発状況」
山口 正人 氏 (川崎重工業 水素チェーン開発センター プロジェクト管理部)
16:00-16:45 「中性子イメージングの最近の進展」
鬼柳 善明 氏 (名古屋大学大学院工学研究科)
16:45-17:30 「感圧・感温塗料を用いた光学的計測法の現状: 何が計測できるのか?」
江上 泰広 氏 (愛知工業大学工学部機械学科)
19:30-21:00 夕食

第2日目: 9月14日(土)

7:30-9:00 朝食
9:00-9:45 「最近の新冷媒動向及び機器に及ぼす影響と対応」
平良 繁治 氏 (ダイキン工業 CSR・地球環境センター)
9:45-10:30 「バイナリー発電システムの技術開発と適用事例」
川口 泰平 氏 (神戸製鋼所 技術開発本部 機械研究所 流熱・化学研究室)
10:40-11:25 「イオン液体を利用した蓄電デバイスの開発とその可能性」
柿部 剛史 氏 (兵庫県立大学大学院工学研究科)
11:25-12:10 「潜熱蓄熱技術の現状と展望」
堀部 明彦 氏 (岡山大学大学院自然科学研究科)
12:10-12:30 挨拶, 集合写真

協賛(予定を含む): 日本機械学会関西支部, 日本機械学会動力エネルギーシステム部門, 化学工学会エネルギー部会, 化学工学会熱工学部会, 日本冷凍空調学会, 日本混相流学会, 日本熱物性学会, エネルギー・資源学会, 日本太陽エネルギー学会, 日本ヒートアイランド学会, 空気調和・衛生工学会近畿支部